

令和7年4月（第1回）教育委員会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和7年4月18日（金）午後3時30分～午後5時09分

2 場所 本館302会議室

3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 中川 日登美
- ・教育委員 藤原 洋
- ・教育委員 江川 由貴子
- ・教育委員 浦井 啓子

4 説明出席者

- ・教育部長 氏家 智伸
- ・教育部次長・教育総務課長 上野 容男
- ・中央図書館長 上野 真希
- ・教育センター所長 松井 昌美
- ・総合政策部こども課長 山田 千佳子
- ・ブランド戦略部文化・世界遺産課長 野村 信晴
- ・生涯学習スポーツ課長 山下 真人
- ・教育総務課副参事 山本 佳和
- ・教育総務課主幹 佐藤 聖子
- ・教育総務課主幹 小谷 篤史
- ・教育総務課主事 永井 麻由子
- ・教育総務課主事 北川 創平

5 傍聴者 なし

6 会議の要旨 午後3時30分、教育長が開会を宣し、議事に入る。

1 教育長の報告

- 3月24日（月） 南砺つばき学舎義務教育学校前期課程修了式出席
- 3月26日（水） 福光地域学校統合検討委員会出席
- 4月4日（金） 利賀学舎開校式出席
- 4月7日（月） 利賀山村留学入園のつどい出席
- 4月9日（水） 城端小学校入学式出席
- 4月14日（月） 第1回市町村教育委員会教育長会議出席
- 4月18日（金） 小中校長会出席

他、教育長が出席した会議・行事について概要の説明があった。

2 前回議事録の承認 全員異議なく承認した。

3 協議事項

- （1）令和7年度南砺市教育委員会重点施策（案）について
各担当課長から説明を行った。
- （2）教育長の服務に関する承認事項について
教育総務課長から説明を行った。
- （3）南砺市通学補助金等交付要綱の一部改正について
教育総務課長から説明を行った。
- （4）南砺市スポーツ振興事業補助金交付要綱の一部改正について
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。

4 報告事項

- （1）市職員人事異動について
教育部長から説明を行った。

(2) 令和6年度12月会議一般質問について

教育総務課長から説明を行った。

(3) 令和7年度4月補正予算要求の概要について

各担当課長から説明を行った。

(4) 学校のあり方等検討状況について

教育総務課長から説明を行った。

(5) 令和7年度学校訪問研修について

教育総務課副参事から説明を行った。

(6) 令和6年度ふるさと教育推進事業実績報告について

教育総務課長から説明を行った。

(7) 令和7年度南砺市教育センター研修一覧について

教育センター長から説明を行った。

(8) 市民大学講座、市民大学講演会の実施について

生涯学習スポーツ課長から説明を行った。

(9) 京都大学交響楽団公演会受入事業の実施について

生涯学習スポーツ課長から説明を行った。

(10) 令和7年度社会教育推進大会（仮称：生涯学習フェス）の実施について

生涯学習スポーツ課長から説明を行った。

5 その他

(1) 南砺市立図書館の5月事業について

中央図書館長から説明を行った。

(2) 南砺市こども計画、保育スーパーバイザーの委嘱および保育指導官の採用について

こども課長から説明を行った。

6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和7年5月23日（金）午後2時00分から

場所 本庁舎 本館302会議室

7 議事

協議事項（1）令和7年度南砺市教育委員会重点施策（案）について

○教 育 委 員 第3次教育振興基本計画の目標だけでなく、評価の策定も同時に進めていると思うが、それについても適切なものとなるよう進めて欲しい。基本施策はABCDで評価するが、その上の基本目標や重点目標についてはどのように評価するのか疑問に感じた。前回までの評価では、基本目標の評価を踏まえた形で重点目標の評価をしているのか。

○事 務 局 全体として積み上げた評価というのはしていない。項目ごとに個別に評価をしている。

○教 育 委 員 個別のものを数値化して合わせて、全体の評価にするというものではないと思うが、重点目標に対する取り組みの成果とそれに伴う来年度の方向性を出すことができるような基本目標や基本施策の

評価ができればよいと思う。

○事務局 今年度からの計画なので、今年度の早い時期に評価の方向について確認したい。

○教育長 評価の方向性について、早めに提案してここでご意見をいただくというプロセスを何回も踏んで進めていきたい。

協議事項（３）南砺市通学補助金等交付要綱の一部改正について

○教育委員 今の説明はバスの利用基準の変更について説明したのか、補助金の交付の変更を含めたものだったのか。

○事務局 バスの利用基準の変更に伴い、南砺市通学費補助金交付要綱の記載が変更になっている。

○教育委員 例えば遠くから自転車通学で通っている中学生にも補助金をつけていたということか。

○事務局 わずかではあるが支給されていた。以前は2.5km以上だったものが、全ての児童等がバスにおよそ2kmで乗れるようになったことから、今回要綱を修正をした。

○教育委員 親が送迎するときのガソリン代の補助みたいなものか。

○事務局 そのような表現はしていないが現実的にはそうである。わずかだが現金で支給している。

○教育委員 だいぶ昔からあることがよく分かった。ほとんどみなさんが利用しているのか。

○事務局 学校でとりまとめて申請していただいている。

○教育委員 1回申請すれば3年間継続するものだったか。

○事務局 毎年改めて申請する。定期代や市営バス代の申請もあるのでその時に一斉に申請をいただいている。

報告事項（４）学校のあり方等検討状況について

○教育委員 可能性としては福光地区と城端地区で1つの中学校という案もある。統合の時期について、福光地区が統合時期を先に決めてしまったら、城端地区はそれに相乗りすることはできるのか。

○事務局 現在福光地域は、義務教育学校ではないという方向で検討が進んでいるので、相乗りできると考えてはいる。しかし時期については、校舎のキャパシティの都合上、数年以降になる。その点を福光地域の皆さんが考慮して時期を決めるのか、まずは福光地域で統合し、次の段階で城端地域が加わるのか今後協議していく。城端地域についても、学校のあり方について複数候補がある。協議を並行して進める中で、事務局として常にお互いの状況を報告しながら学校のあり方を検討していきたい。

○教育委員 初めに出した条件と手順が変わってくるので、それがトラブルにならないように対応してほしい。

○教育長 福光地域学校検討委員会の委員の人たちから、最初の提案を変えたいといわれた。地域の要望に従ってやれることをやっていく

いと思っている。

○事務局 統合時期が決まれば、自分事として考え、より熱心に協議できるだろうということで、統合時期について早めに決定することになった。統合時期については、中学校は速やかに、小学校はぎりぎりまでという意見がでた。次の検討会では、その点も含めて協議していく。

○教育委員 心配なのは、同じようなことが井波や福野でも起こりそうということだ。自分事として今後の学校のあり方を考えられるよう井波・福野地域にも何か働きかけが必要ではないのか。

○事務局 前回もそのようなご意見をいただいたので、地域づくり協議会の会議に議題として提案させて頂いた。しかし、まだ先の話だということで反応はあまりなかった。また大きな動きがあった際には同じようなかたちで情報共有をしていきたい。

報告事項（7）令和7年度南砺市教育センター研修一覧について

○教育委員 南砺市の中堅教員を育てていかないと今後、大変なことになるのは明らかだが、現場は忙しすぎるし若手教員の指導も今まで以上にスモールステップで進めていかなければならない。できれば、教育長と教育センター、または教育総務課が協力しながら、研修を充実させていくことはできないのかと思う。

○教育長 校長会でもそのような思いが教育委員の皆さんから出ていると伝えた。年齢構成がいびつで30代の教員であっても、あっという間に教務主任にならなければならない。そのような状況がすぐそこに迫っているのだから、教員がそれぞれ小さい集団からまとめていく力をつけていく必要がある。一度OJTとして、時間的なゆとりを確保して、確実にやらざるを得ないような研修の場を作ってほしいということを校長先生方に伝えた。上からやれと言って、集めても忙しいをおっしゃるので、校長先生方の力を信じて1年間やってみたいと考えている。学校訪問の中でその様子を見て頂ければと思う。

報告事項（9）京都大学交響楽団公演会受入事業の実施について

○教育委員 ヘリオスのステージには何人立てるのか。

○事務局 普段は6、70人が限度だが、ステージを全部下げてフラットにできるのでさらに多くの人が立つことができる。残った後ろの席と2階席で客席400席確保している。こどもたちにも参加をいただいて親御さんにも来ていただくかたちを想定している。なかなか体験できない大きなオーケストラとの共演ということで多くの方にも楽しんでいただきたい。

○教育委員 チケットは一般にも販売するのか。

○事務局 販売する予定である。2000円で予定をしているが、高いのではないかとと思っている。

○教 育 委 員 こどもの保護者関係がどっどと行くと、400人ならあつという間に客席が埋まってしまうのではないかと。

○事 務 局 客席が埋まれば嬉しい限りだが、2000円ならなかなか家族4人で行こうとはならないのではないかと考えている。

○教 育 委 員 吹奏楽関係の親御さんは 熱心な方が多いので家族そろって行く方が多いのではないかと。

○事 務 局 去年の京都大学交響楽団は北海道公演を行っていて、会場によっては、2000円のところと1000円のところがある。これまでは無料のところもあったが、会場の使用料などもあるので、ある程度の金額は必要だと思っている。金額設定をどのようにするか検討している。

○教 育 委 員 想定以上のお客さんが来た場合、パブリックビューイングをしようか

○事 務 局 検討したい。ただ京都大学交響楽団に確認をとる必要があるのに加えて、オーケストラ110人と小中学校生が来た時に、ヘリオスの部屋を全て使うことになるので、パブリックビューイングを行う場所の確保が難しいと思う。

○教 育 委 員 交響楽団の方は現地の状況を知っておられるのか。

○事 務 局 知っている。視察にも来られた。メジャーで測りながら視察されていたのでしっかりイメージされていると思う。

○教 育 委 員 興味のある方もおられるかもしれないので、何か手立てがあればよいと思う。

○事 務 局 何か方法を検討したい。

報告事項（10）令和7年度社会教育推進大会（仮称：生涯学習フェス）の実施について

○教 育 委 員 前回の教育委員会表彰の時に、私を含め数人しかいなかった。それまでは子供のステージがあって、たくさん親御さんがおられたが、ステージ発表が終わるとみんな出て行ってしまった。教育長の発表のすぐ後や保育園のステージ発表のすぐ後でないと表彰式の時に人が集まらないのではないかと。

○教 育 長 委員が心配しているのは、表彰式の時に、表彰された人が気持ち良くなるような環境をどうやって作るのかということだ。これは、去年からの課題で本当に困っている。

○事 務 局 今年はその辺を考慮したかたちで、プログラムの順番を決めたいと考えている。去年は、午前中に子どもの権利条例の講演会があり、午後の初めに表彰式があった。

○教 育 長 ステージ展開のための時間ならプログラムにわざわざ休憩と書かなくてよいのではないかと。休憩と書いてあるとみんな出ていく気がする。

○教 育 委 員 教育長のあいさつの後すぐ表彰式ではダメなのか。

○教 育 長 去年の11月は、午後の初めにそのようにしたが人が集まらなかつた。

った。そこで今回は表彰式をプログラムの間に挟んだ。今回は気持ちよく迎えられようようにしたい。事務局のほうで工夫する。

○教 育 委 員 発表する学校や保育園は、4月にはもう決まっているのか。

○教 育 長 はい。各学校・各保育園で持ち回りで発表することになっている。4月に決めておかないと、それに向けての準備ができない。前年度から学校や保育園に案内を出している。

○事 務 局 発表する学校・保育園は8年で一巡するイメージである。

報告事項(2) 南砺市こども計画、保育スーパーバイザーの委嘱および保育指導官の採用について

○教 育 委 員 保育指導官というのは初めて聞いたが今まであったのか。新規のものか。

○事 務 局 はじめてになる。

○教 育 委 員 保育指導官の方は再任用されたのか。

○事 務 局 再任用ではなく新たに特定任期付職員採用試験を行って公募し、採用した。

午後17時09分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和7年4月18日

南砺市教育委員会

教育長